

SPIRAL WANDER

-秋田犬の散歩風景をとりこむ家-

ある日、若者4人が秋田を訪れた。

「山の中で出会った秋田犬と一緒にここで暮らそう」

との発想が犬好きなかれの頭に浮かんだ。

広い庭を持つ古い民家を見つけ、ここを犬と4人のシェアハウスに改修することになった。

既存の架構にひそんでいた空間の特質を引き出し、

縁側と収納空間に分断された外周空間を一体とし、緩やかに上がる犬の散歩道をつくった。

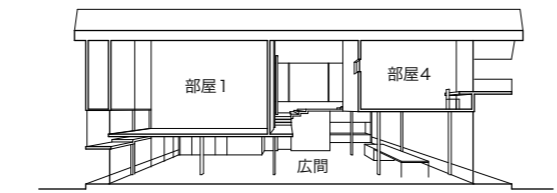
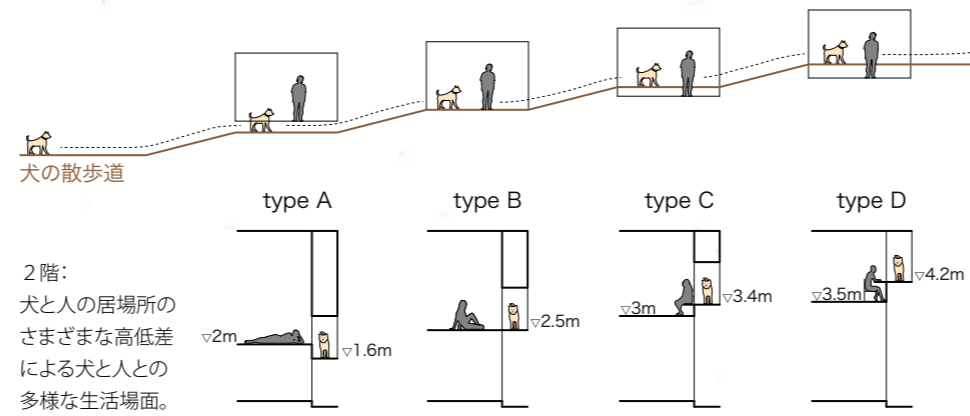
4人それぞれの部屋からは、散歩する犬と秋田の風景を同時に目に映すことができる。

また、犬と人の様々な高低差のある居場所をつくり、

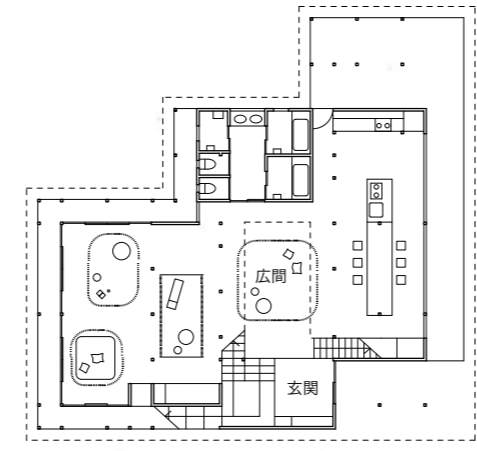
お互いのふるまいの多様な可能性を喚起する。

一本の散歩道によって犬、人、秋田の風景を結びつけ、

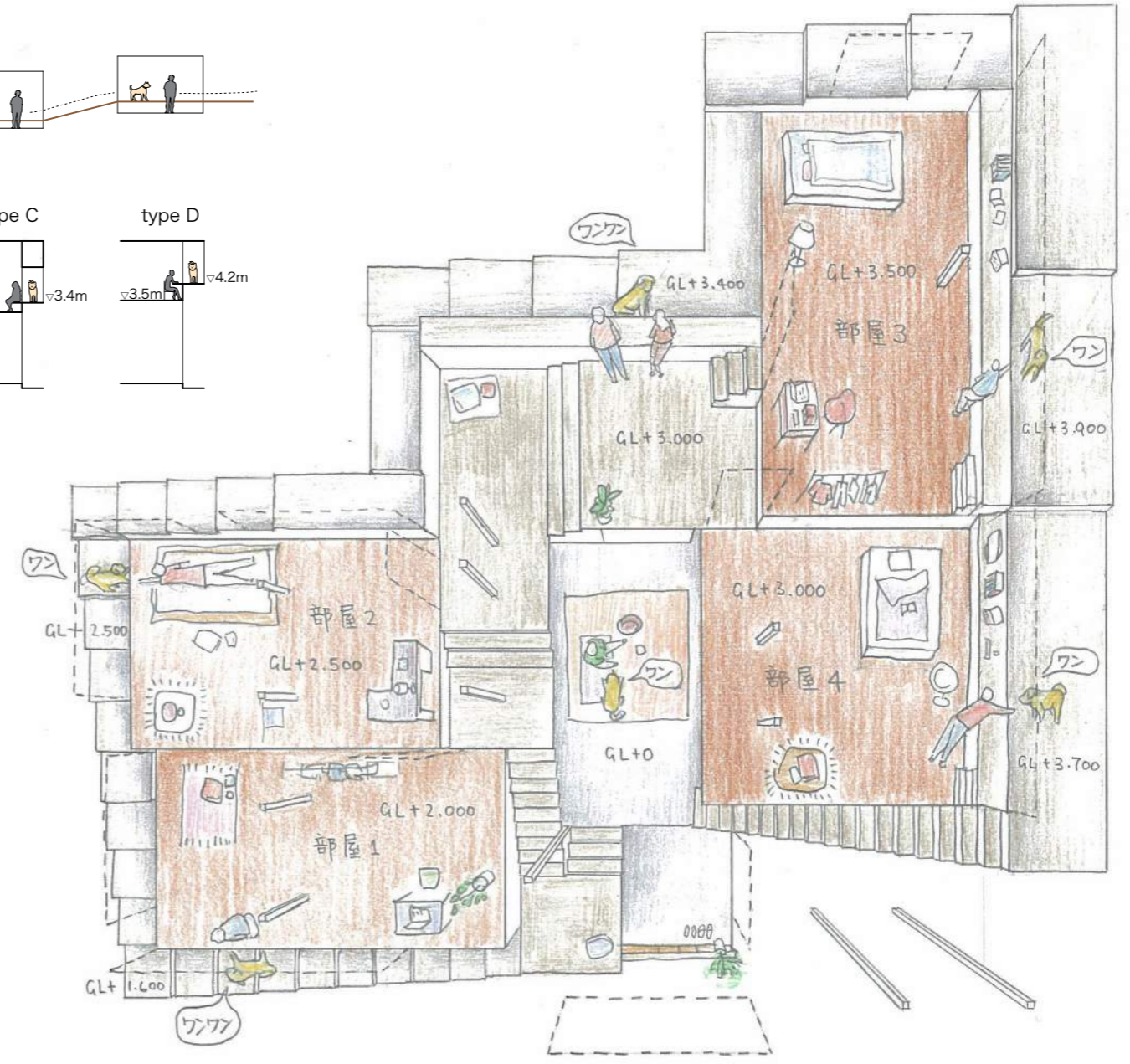
新しい生活が古い家のいのちを続けていく。



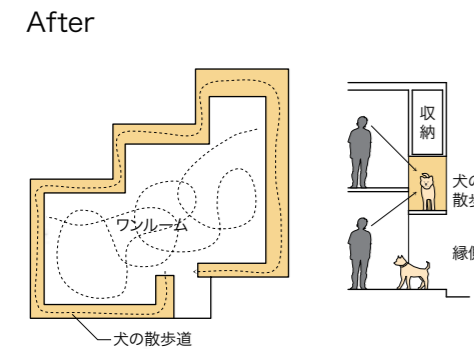
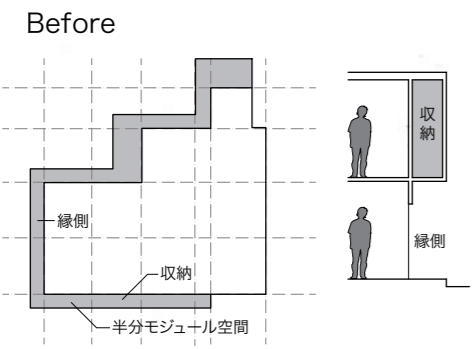
A-A'断面パース 1:300



1階平面図 1:300



2階平面パース 1:100



たくさんの細い柱で支えられた既存の家。構造のモジュールは建物外周で半分になり、縁側や収納空間として使われている。この「半分モジュール空間」は、犬と人の暮らしの空間の手がかりとする。

1階：既存の柱が緩やかに異なる性格を持つ居場所を分節したワンルーム。広々とした空間に人と犬との自由な暮らし。1階から2階：家の外周に沿う縁側と収納空間のあいだにはさみ入れた犬の散歩道。犬のふるまいと秋田の風景を同時に取り込む。

